

○關西教育博覽會の幼稚園部

七月十五日から大阪市天王寺公園に開かれて居る大阪市主催の關西教育博覽會此の種の博覽會として最も大規模なもので、教育の諸方面に亘つて有益なる出品陳列が盛なるものであります。殊にその中に幼稚園部を加へられたことは最も適切といはなければなりません。本館二階に中等教育部と隣りして四間に十間の面積内が即ち幼稚園部であります。出品の過半は大阪でありますが東京、京都、神戸、名古屋、静岡、松本等の他府県の幼稚園からの出品もあります。一巡見て歩いた處で出品の主なものを列舉すれば左の通りであります。

大阪の部

談話用掛圖三、(精華幼稚園)

様方掛圖五、(軒幼稚園)

室内及庭園に於ける幼兒の遊び方寫眞の額(松島、道仁、愛珠、集英、久實、西六、汎愛、廣教、中大江、船場、北大江、本田、堀江、東江、日吉、浪華、各幼稚園)

幼兒體格統計表(本田幼稚園)

幼兒の好む粘土細工と自由畫とに於いて研究したる幼兒の觀念

界の調査表(本田幼稚園)

幼兒身體檢查表(船場五園)

幼兒臺帳附觀察簿の様式及調查並に記入の方法(汎愛幼稚園)

- | | |
|---|---------------------|
| 訓練の目的、訓練の細目掛圖(汎愛幼稚園) | 西區保育會一覽表 |
| 組遊より得たる園児作品の模型(江戸堀幼稚園) | 幼兒晝食辨當副食物調查表(御津幼稚園) |
| 運動用具 | |
| 1 紅白大まり直徑三尺 2 鈴輪 3 長方形積木 4 組木臺 5 藤まり大小二種 6 木馬 7 いざり車(大きさ砂糖箱) 8 ばかり 9 真田紐 10 郵便屋サンのカバン 11 ポートイス 12 トロツク 13 圓藝用道具各種 14 回轉運動器 | |
| 手技品 | |
| 麥はら細工、ふどう籠、飛行機(紙と箸)、箆細工、経木細工、書き方(型紙應用、色は繪具又は自然物とくさ等)、廢物利用(煙草の紙にて人形とかめ)、自然物利用廢物利用の各種 | |
| (感覺練習と記してだるま桃の木にてつくりしものなど)の後繪にするならん、縊細工、自然物貼付、粘土細工の焼きたる各種、積木、織紙、畫方、排方、 | |
| 其の他 | |
| 保育日誌、幼兒園籍簿、幼兒明細簿、週案錄、幼兒名簿様式、觀察簿、外遊日誌、保育案、幼兒個性考査簿、會集案、日々の行、雜感錄、幼兒個性觀察案、京阪神三市聯合保育會雜誌、幼兒のしらべ、幼兒の乘、幼兒臺帳觀察簿、室外觀察日誌、感覺練習資料魚釣り(普通の魚釣りなり)、自然物貼付、紐結び及組置き、糸巻遊、縊細工、色丸、木形打拔き、 | |

京都の部

第一戸棚 二人の人形に改良衣服を着せたり
第二戸棚 (一) 豊園幼稚園五年間幼児出席歩合比較表 (二) 輪づ
な (三) 射的回転器 (四) 筋覚練習器 (五) たすきひも (六) 積木箱(樹を十斗り入れこにしたるもの) (七) 入籠式積木 (前

同様のもの) (八) 圓板積木 (九) 風まり(小さき紙製) (十) 糸
方掛圖 (十一) 嵌木(釜魚や島を美麗なる板にはめこむ裝置な
リ) (十二) 大根細工 (十三) 木製繪型・(十三) 豊園尋常小學校
に於ける保育修了児と然らざる者との成績比較表附右表兒童の

家庭財産表

神戸の部

保育寫眞六葉と砂遊箱 (善隣幼稚園)

裝飾の原理、教案、天氣表、寫眞五枚(收護の祭の圖。海の話を
集會のとき爲すとて魚類の切抜きを遊嬉室床上に散布せる圖) 他

三葉は忘却仕候寫眞帖、粘土其他の手技品の二三(頌榮幼稚園)
海岸に保育する寫眞一運動用具「扇返」(東尻池幼稚園)
まよより糸を取る寫眞一(兵庫北郡幼稚園)

保育要便額一面(平安幼稚園)

ひねり細工花かご(清風幼稚園)

體格検査による組分け法掛圖、食事用精圆形机(信成幼稚園)
一覽表額一運動用具寫眞額一手指練習用糸卷額一幼兒製作
水族館、机の模型(兵庫幼稚園)

米つき遊具一(龍野幼稚園)

感覚練習用具(第一視覺練習用色丸、色長さ、同上の應用額)(第

二視、觸、筋、關節感覺の練習、第三聽覺練習(樂器子供琴)寫眞
一(保育の實際)運動用具として歩車、時椅子、まり、こむ製竹製、

自由遊嬉中個人別調査、圖畫教授の實際的研究、視觸筋關節感覺
に於ける成績(神戸幼稚園)

他府縣の部

南滿洲鐵道株會社附屬地幼兒保育の實況(寫眞)

夏の幼稚園寫眞四枚(東京東洋幼稚園)

自然界に於ける玩具及手工材料(長野縣松本幼稚園)

國體毬(名古屋國體幼稚園)

訓練成績二覽(同)

皇風幼稚園保育一班(同)

幼兒の思想につき研究中の一部(靜岡市立靜岡幼稚園)

幼兒身體發育につき調査の一部(同)

新築の圖(堺市第一幼稚園)

以上、此の他にもまた見落しが澤山あると思ひますがそれは悪し
からず。たゞ、どういふものが出品せられて居るかといふあらま
したけた、順序不同に取りあえず、(觀覽者の一人より)